

## 用意するもの



## ここがポイント!

### 浴室塗料の選び方

#### 浴室用塗料

水性ですが、耐水性も防カビ性も兼ね備えた浴室にぴったりの塗料です。しろ、ブルー、クリームなどの淡色系の色が揃っていて、つや消しに仕上がります。



#### 水性つやあり塗料

屋外にも使われる塗料で、赤とか青、オレンジなど原色系の色もあり、つやも出ます。鮮やかな色にしたいときはこちらを使うといいでしよう。天井などにこれを塗るとカビが発生しても雑巾などでふき取れます。

### サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



制作発行／株式会社セキチュー 販売促進部  
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1  
TEL.027-345-1111(大代表)

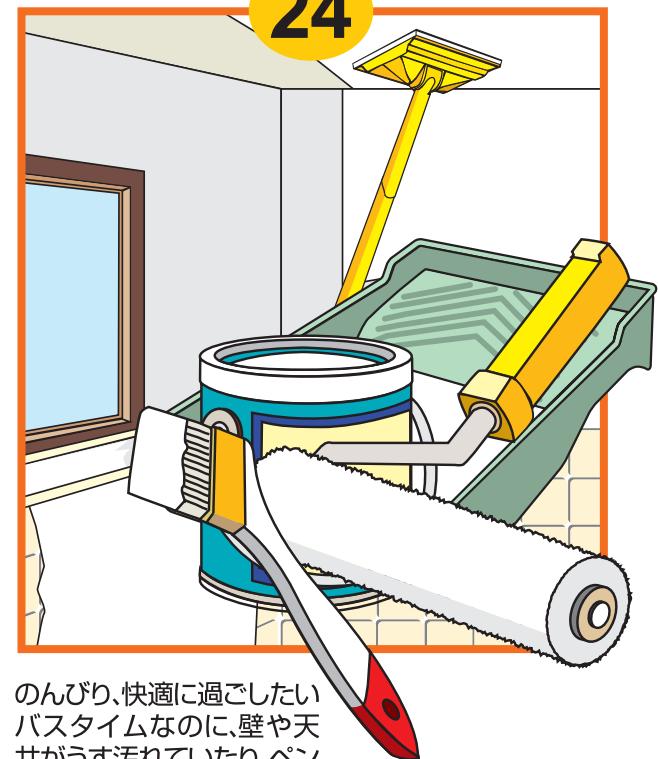
©無断転載は禁止します

# 浴室の塗り替え

自分でやってみよう!

**Hセキチュー HOW TO D.I.Y**

24



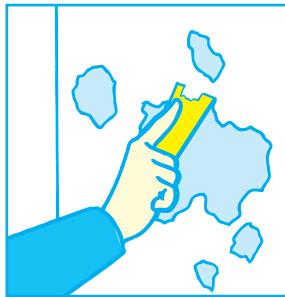
のんびり、快適に過ごしたいバスタイムなのに、壁や天井がうす汚れていたり、ペンキがはげかかっていたりしたらちょっと不快な気分になってしまいます。さあ、快適なバスタイムのために、浴室を塗り替えてみましょう。あまりじやまな部分がないので、案外簡単に塗り替えできます。

**Do it Yourself & Save**

# 浴室の塗り替え

## 1 下地をきれいにします。

古いペンキがはがれかけて入る場合は、ヘラでこそぎ落し、表面に白い粉が浮いている状態のときは荒目のサンドペーパー(80番くらい)に当て木をして全体にこります。その後水でよく洗い流してください。



## 2 ヒビ割れや穴を埋めます。

壁用の補修剤を木のへらで埋めこみ、補修剤が乾いたらサンドペーパーで平らにならします。



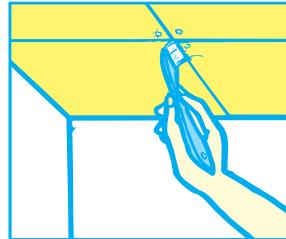
## 3 カビを取ります。

カビ(黒ずんでいる部分がカビです)がある場合は、カビ取り剤か塩素系の漂白剤を塗ってカビを退治します。現在は乳酸配合のカビ取り剤(カビコロジー)がありますので、これを使用すると今までのいやな臭いがなく、窓をあけないで作業ができます。



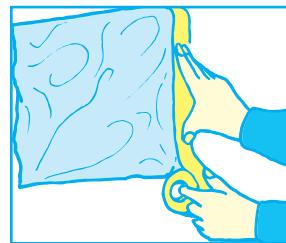
## 4 クギやネジのサビを落します。

サビをサンドペーパーで落し、その部分だけあらかじめラッカーや油性のニスを塗っておくとサビが防げます。



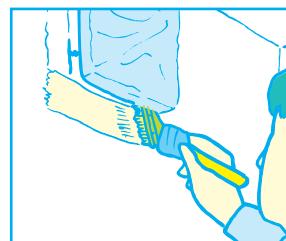
## 5 マスキングをします。

ペンキがついたら困る部分にはあらかじめおおいをしておきます。塗装する面としない面の境目にはマスキングテープを、他の部分には新聞紙やビニールなどを貼ってペンキがつかないようにしておきましょう。



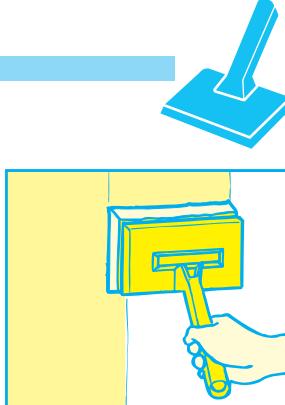
## 6 ペンキをよくかき混ぜてから使います。

ペンキは缶の底からよく混ぜないとムラになるのでよくかき混ぜます。ペンキ塗りのコツは、刷毛塗りの場合は少し薄めにして、ローラーやコテバケを使うときは薄めないで受け皿にあけて使ってください。塗りにくい隅や換気扇、照明器具のまわりなどは先に筋かい刷毛で塗っておきます。高い位置に塗るときは刷毛にボロ布を巻きつけておくとペンキが垂れてくれません。



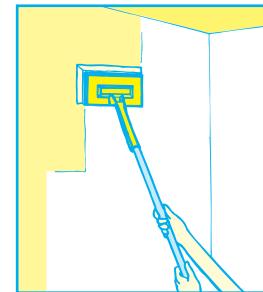
## 7 全体を塗ります。

広くて平らな面であればコテバケやローラーバケで塗ると早く塗れて、刷毛も出ません。



## 8 天井はつなぎ棒をつけて。

高いところはコテバケ、ローラーバケにつなぎ棒をつけて塗ってください。



## 9 2回塗りまで。

1回塗りが終ったらさわってもペンキが手につかなくなるまで乾燥させます。乾くのを待つ間に刷毛やコテバケが乾いてしまわないようにビニール袋にいれて輪ゴムで空気が入らないように止めておきます。その後2回目を塗ります。



## 10 カビ止めスプレーをかけます。

カビ止めスプレーをかけます。2回塗りが乾いてからカビ止めスプレーをかけてカビが発生しないようにしておきます。塗装した日はお風呂に入らないでください。

